

科目名	歴史 History			担当教員	内田由理子		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	10G01_20040	単位区別	履修
学習目標	我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などとも関連づけながら世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化、伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。						
進め方	地球的視点から多面的に物事を考える能力：我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立って多面的・多角的に捉えさせ、21世紀の課題についても考察する能力を育成する。年間の授業を通して、学習教育目標「粘り強く取り組む姿勢」等の学習態度を培っていく。与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力を重視するとともに、作業的な学習を取り入れ学習効果を高めるよう工夫する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 縄文時代の社会(2) 2. 弥生時代の社会(2) 3. 大和政権の成立と勢力伸張(2) 4. 飛鳥時代の政治(2) 5. 律令国家の成立(2) 6. 奈良時代の社会(2) 7. 平安初期の政治(2)			旧石器時代から平安時代までの日本列島における社会・文化について、東アジア世界の動向と関連付けを踏まえて、原始社会の時期、国家の形成と律令体制の確立の時期、律令体制の変質の時期の3つの構成から学ぶ。 A13			
	[前期中間試験](1)						
	8. 答案返却・解答(1) 9. 摂関政治の展開(2) 10. 院政と平氏政権(2) 11. 鎌倉幕府の成立と発展(2) 12. 室町幕府の成立と発展(2) 13. 下剋上の社会(2) 14. 戦国の動乱(2) 15. 大航海時代の余波(2)			武家政権の成立から戦国時代までの社会・文化における武士が政治力をつけていく過程について、武家政権の成立期と武家政権の成長期の構成の中、世界的視野と国内諸地域への視点を踏まえて学ぶ。 A13			
	前期末試験						
	16. 答案返却・解答(1) 17. 織豊政権の成立(2) 18. 江戸幕府の成立(2) 19. 幕藩体制の展開(2) 20. 幕政の改革と衰退(2) 21. 開国と社会の変動(2) 22. 尊王攘夷から倒幕(3)			織豊政権から江戸時代における社会・文化について、封建的支配体制が作り上げられる幕藩体制の確立、町人文化が生み出された幕藩体制の展開、列強の接近に伴う幕藩体制の動揺の3つの構成から世界史的な流れと関連させて学ぶ。 A13			
	[後期中間試験](1)						
	23. 答案返却・解答(1) 24. 明治維新と新政府の成立(3) 25. 欧米文化の導入(2) 26. 自由民権運動の展開(2) 27. 日清・日露戦争、第一次世界大戦(3) 28. 政党政治の発展と大衆社会(2) 29. 現代の世界と日本(1)			明治時代から第二次世界大戦後の日本の歴史の展開について、近代日本が形成されていく過程と国際社会における日本の立場と対外政策の変化、今日に至る世界の動向と日本の課題及び役割について学ぶ。 A13			
	後期末試験						
	30. 答案返却・解答(1)						
評価方法	定期試験、提出物（ノート、プリント、レポート類）や学習活動等で総合評価する。						
履修要件	特になし。						
関連科目	世界史（2学年）→政治経済（3学年）						
教材	教科書：宮原武夫 他著「高校日本史B」実況出版						
備考	特になし。						